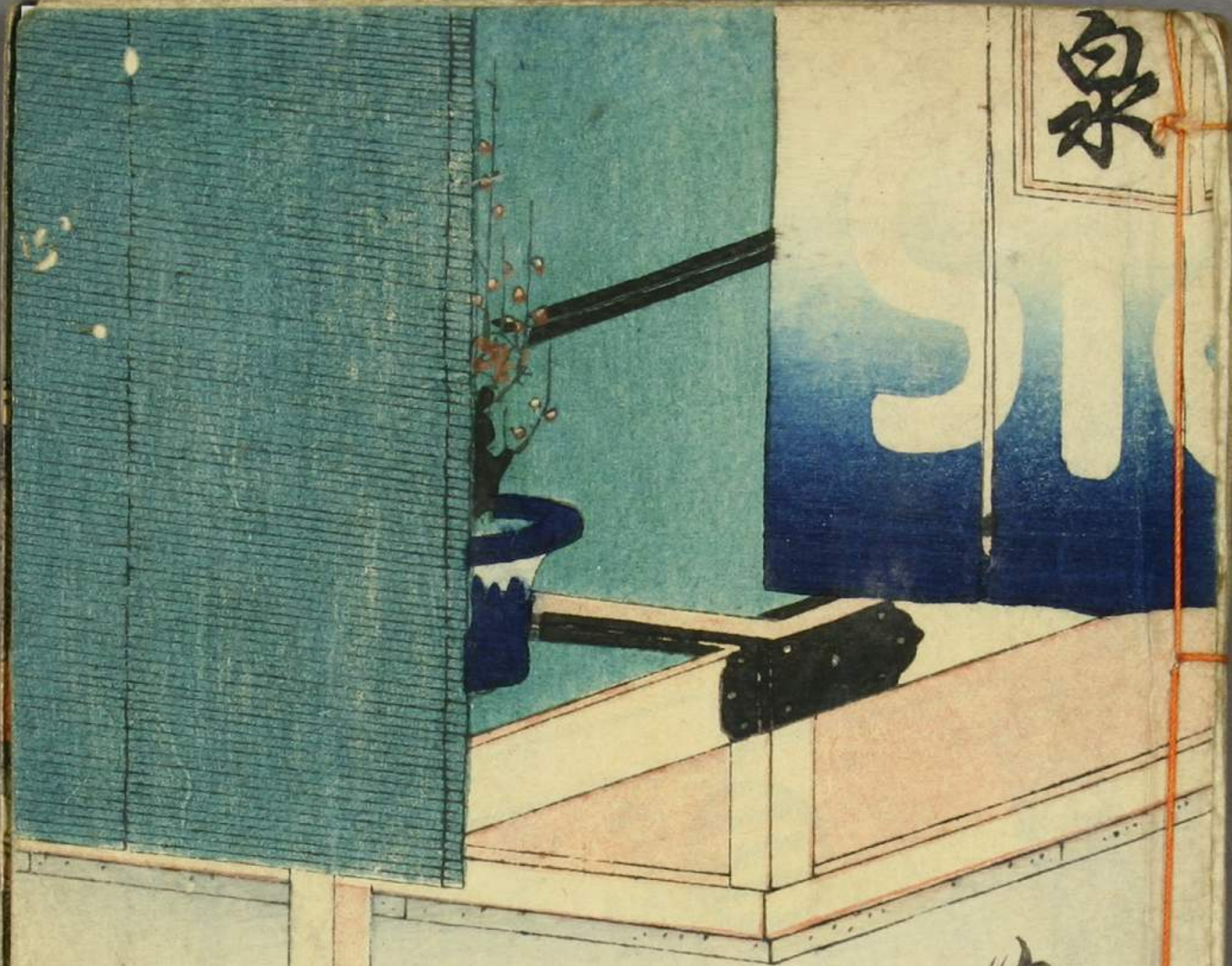


泉



黄金水

大盡盛

六編

春水化

國貞画

甘泉堂梓



貴 13  
3813  
6



黄金水

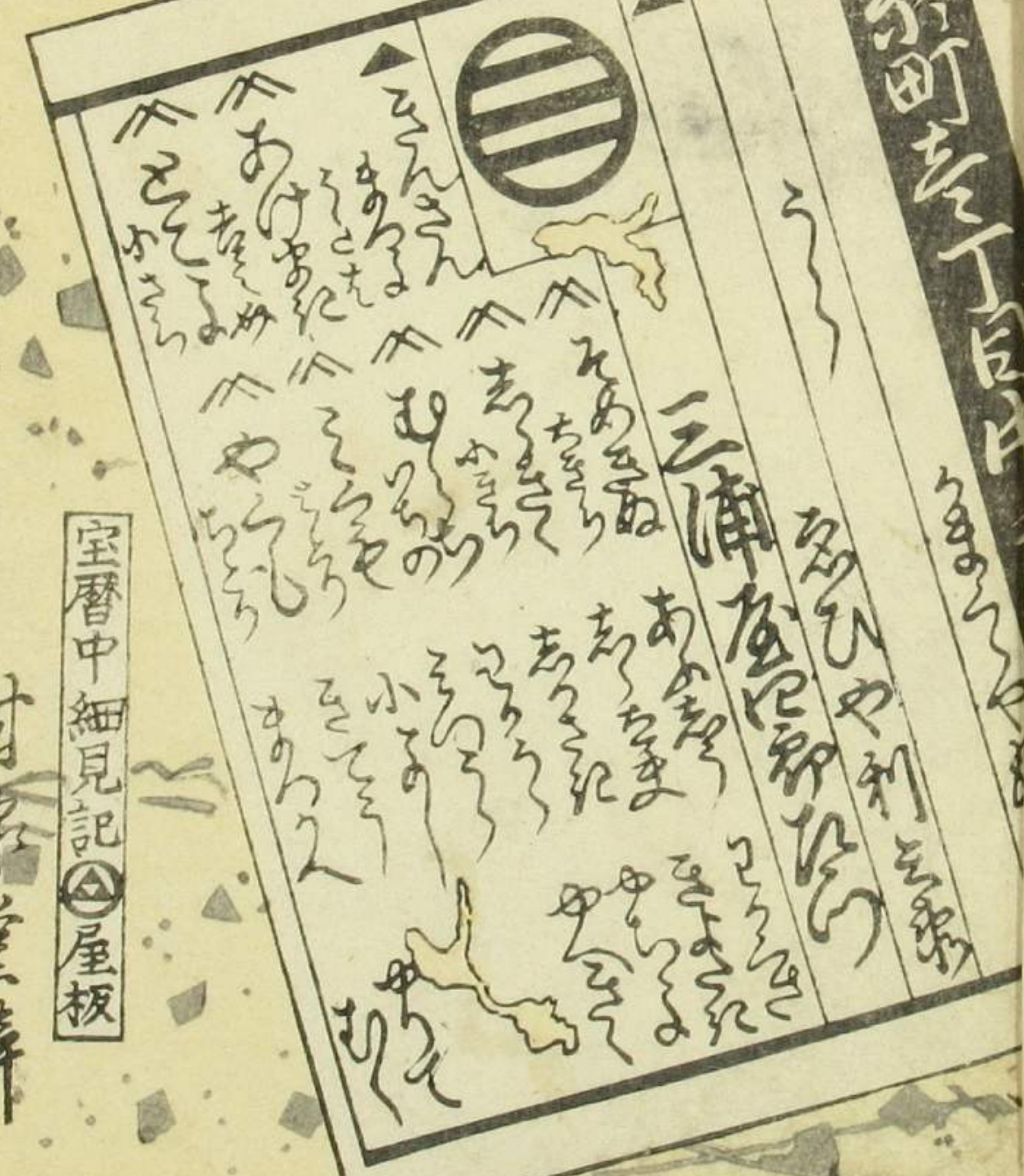
大盡盞

第六編

上集

善水

國貞



宝曆中細見記 屋板

甘泉堂梓



春水作  
國貞画

全

盛

全

盛

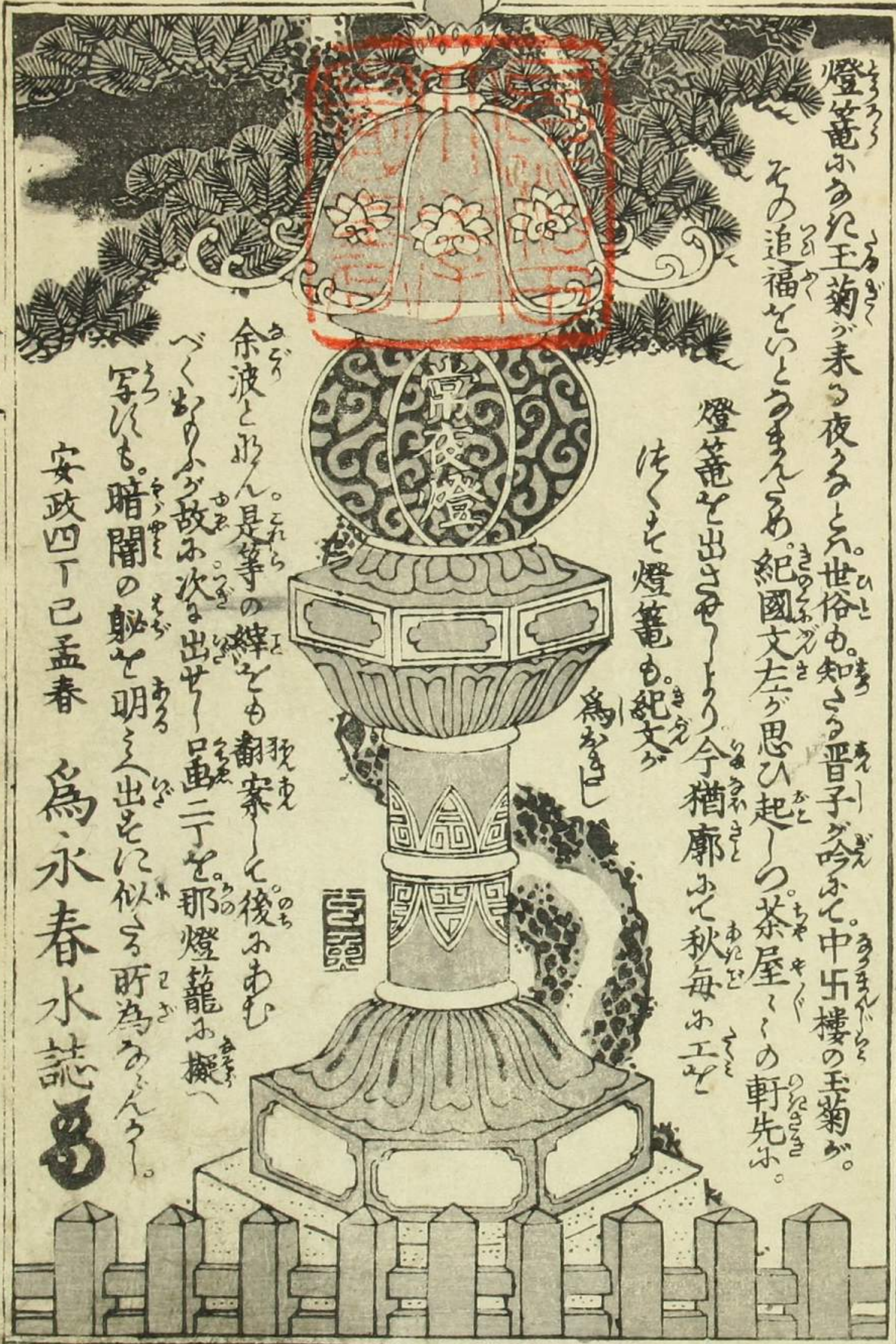
全

黄金水大盡盆  
編六

下

上

折屋曲の國貞



燈籠ふりて玉菊が来る夜ふると。世俗も知る晋子吟ふ中五樓の玉菊が。

その追福をいとうまゝあり。紀國文左が思ひ起しの茶屋くの軒先ふ。

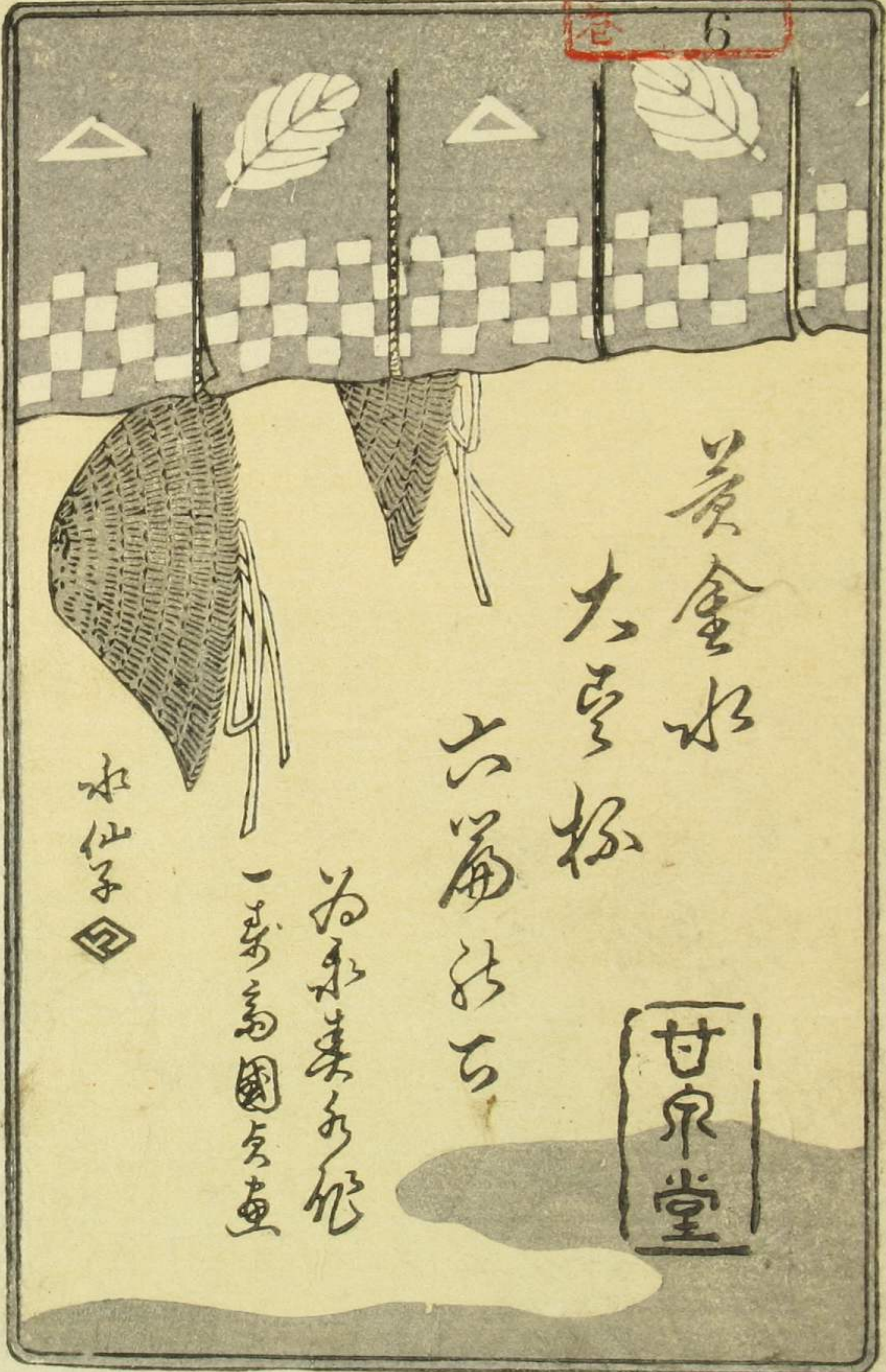
燈籠を出さるより今猶廓ふて秋毎ふ工や  
はくと燈籠も紀文が

為る

百葉

余波とぬん是等の緯を翻案して後ふわむ  
べくおりの故み次を出せし口画ニて那燈籠ふ擬  
写しも暗闇の軀を明と出をに似る所為らんや  
安政四丁巳孟春 為永春水誌

門 へ 13  
3813  
6



茶金水

大空杯

六篇水

甘泉堂

為永春水誌

一茶為國文

水仙子



引物屋  
無多六  
娼妓  
具連濱

卷八下



侍  
遠世  
由良葉末之取光輝

卷八下



楠家の息女  
落穂姫

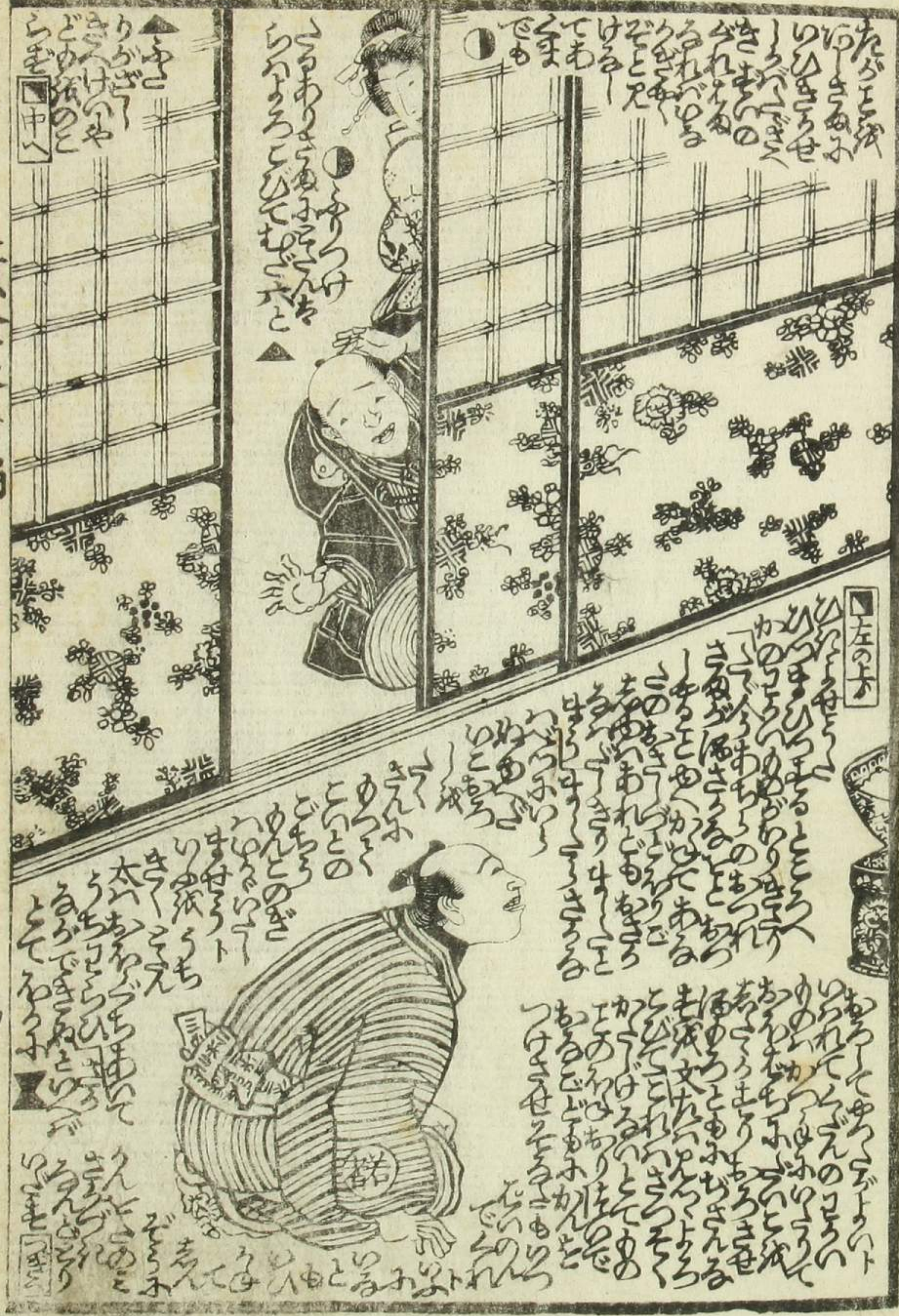
落穂姫



晋子  
其角

晋子

夕暮の  
静けさ  
を  
感じ  
て









一の巻のつれづれに  
 ひろのこゝろか  
 つかのまらぬ  
 うつらうらなれら  
 ぬたのさうさ  
 けつておぼろ  
 けつておぼろ  
 けつておぼろ

あつちのわ  
 が女たが  
 のうら  
 らんねのあ  
 ちのうら

かのもつ  
 ちのうら  
 らんねのあ  
 ちのうら



ついにひら  
 きのうら  
 らんねのあ  
 ちのうら

かのもつ  
 ちのうら  
 らんねのあ  
 ちのうら

つれづれに... 文左衛門のちひ紀文... 文左衛門のちひ紀文... 文左衛門のちひ紀文...



文左衛門のちひ紀文... 文左衛門のちひ紀文... 文左衛門のちひ紀文...

つれづれに... 文左衛門のちひ紀文... 文左衛門のちひ紀文...



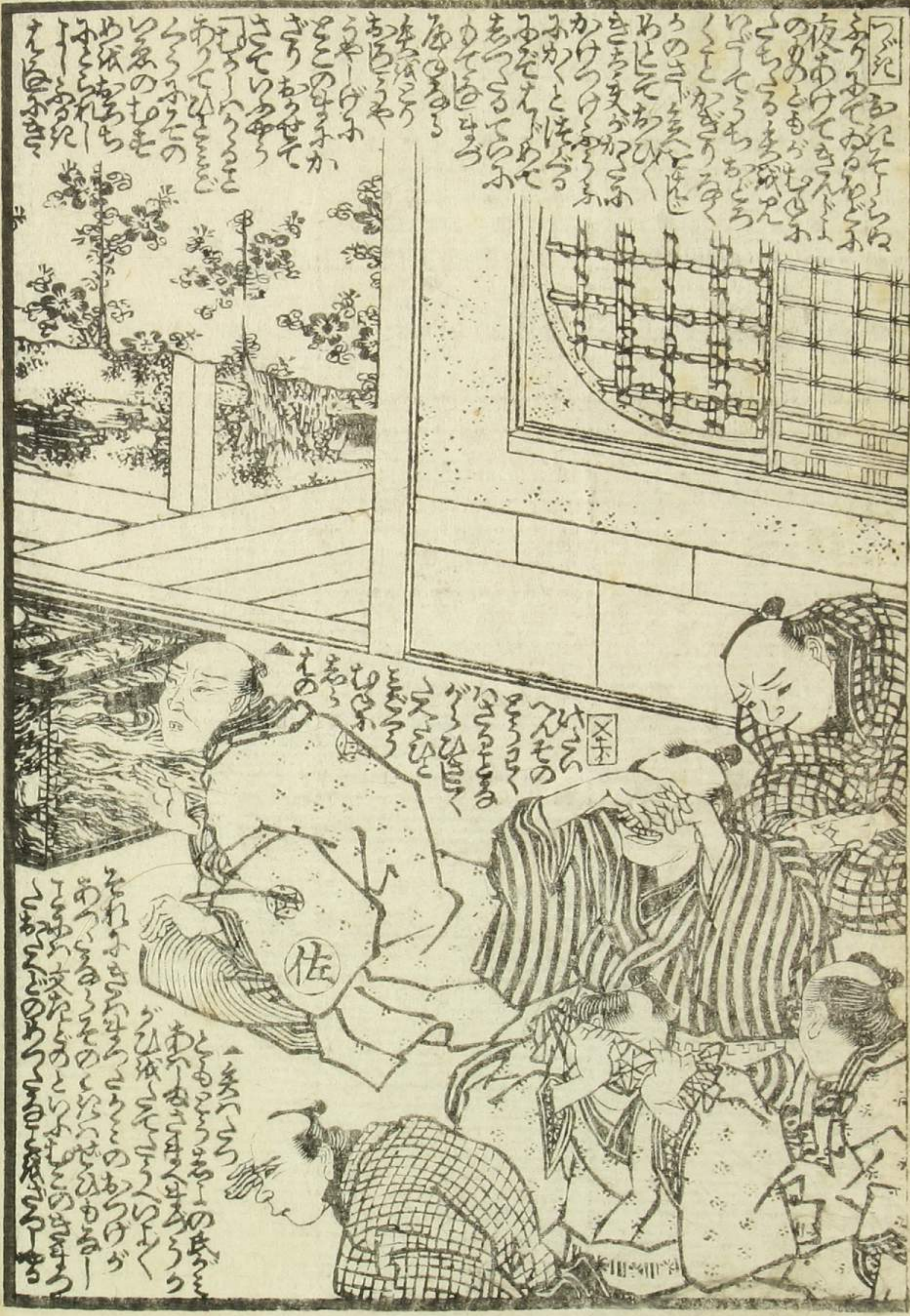
文左衛門のちひ紀文... 文左衛門のちひ紀文... 文左衛門のちひ紀文...







黄門大下番



黄門大下番

春水作  
國貞画



安政四  
丁巳  
春  
發行  
日録記

女郎花五色石臺

八編  
九編  
折下多持貞作  
一統齋國盛画

新編金瓶梅

初編  
十編  
大尾  
曲亭馬琴作  
一陽齋豊國画

黄金水久屋

五編  
六編  
出板  
為永水作  
秋川國貞画

小倉百人一首姫文庫

極彩色  
小本一冊

古今俳人百撰

中本  
一冊  
荒木田吉作  
七つめ草子  
いりてり作

芝神明前 甘泉堂 和泉屋市兵衛板

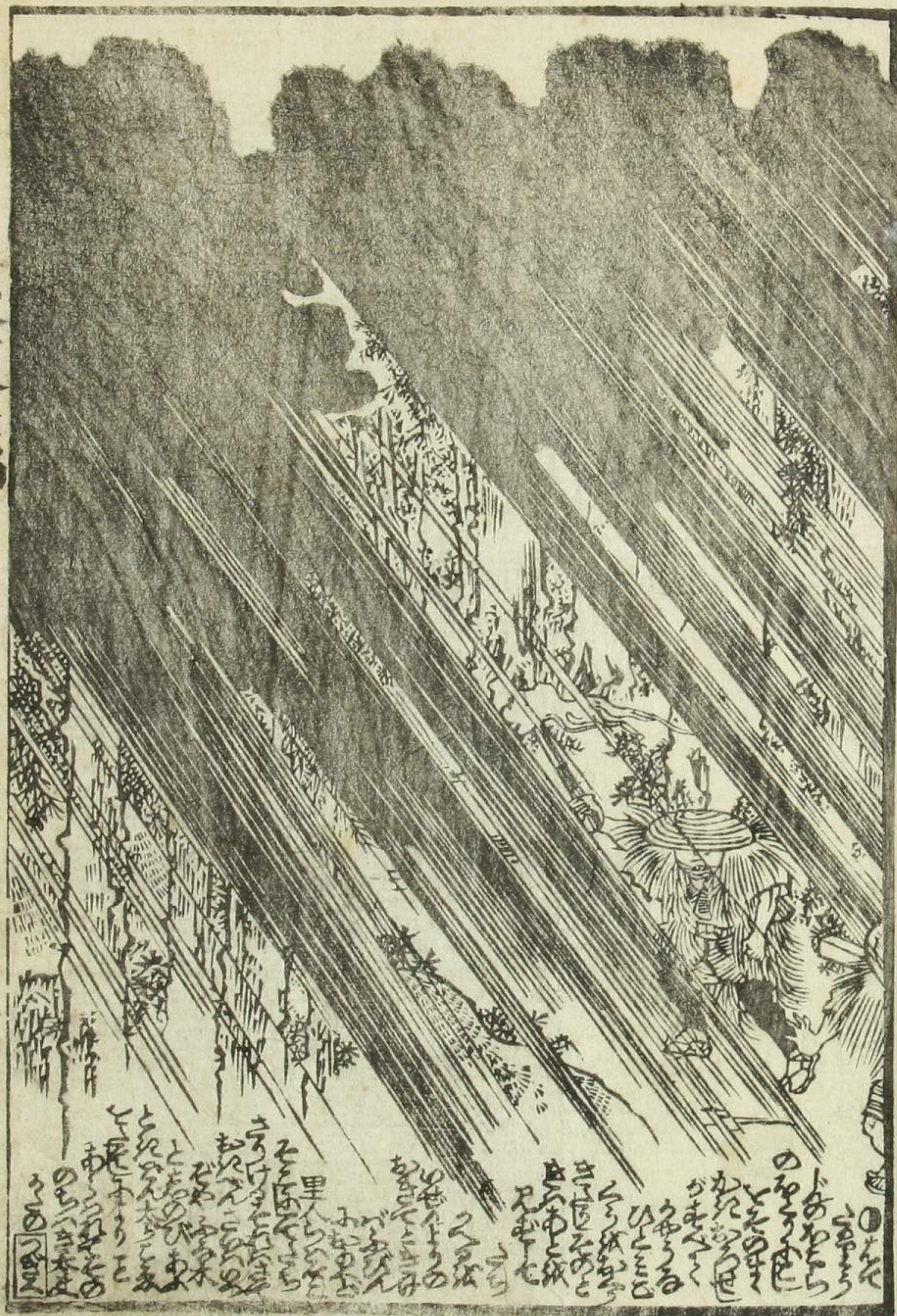
一猛齋芳希画  
六六歌撰詠色双六

身書を收つぎの巻を  
きお仕立をれくのあか  
そのけきおあつたれば  
ゆあきこおあつたれば

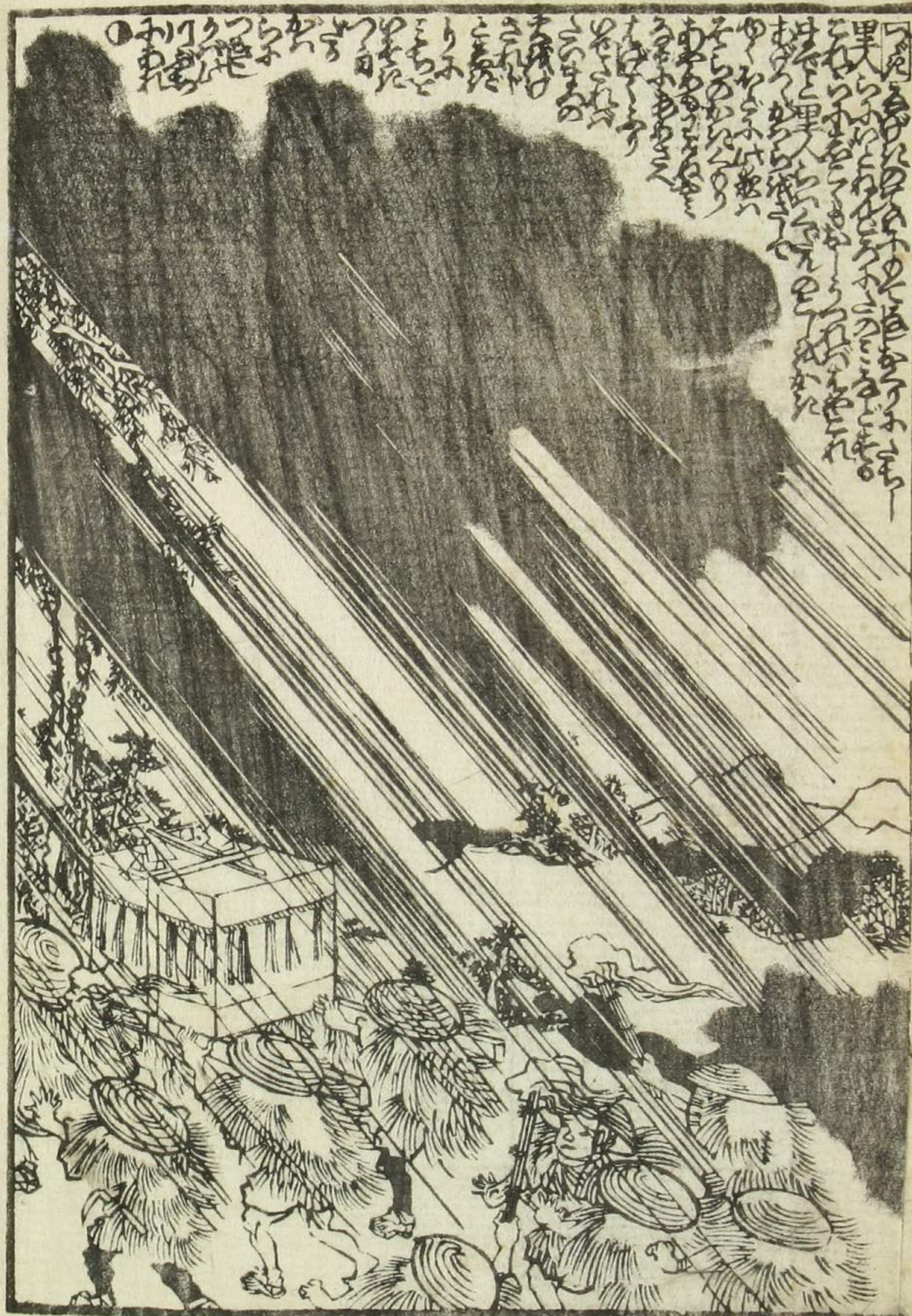


續金瓶梅





○この山は横金水に  
 流るる水は清く  
 かつ涼しく  
 山に  
 雲が  
 集り  
 雨を  
 降す  
 里  
 の  
 田  
 圃  
 は  
 潤  
 び  
 豊  
 作  
 の  
 地  
 也  
 此  
 の  
 水  
 は  
 昔  
 より  
 飲  
 む  
 の  
 水  
 也  
 今  
 日  
 も  
 飲  
 む  
 の  
 水  
 也



○この山は横金水に  
 流るる水は清く  
 かつ涼しく  
 山に  
 雲が  
 集り  
 雨を  
 降す  
 里  
 の  
 田  
 圃  
 は  
 潤  
 び  
 豊  
 作  
 の  
 地  
 也  
 此  
 の  
 水  
 は  
 昔  
 より  
 飲  
 む  
 の  
 水  
 也  
 今  
 日  
 も  
 飲  
 む  
 の  
 水  
 也











御座り申す

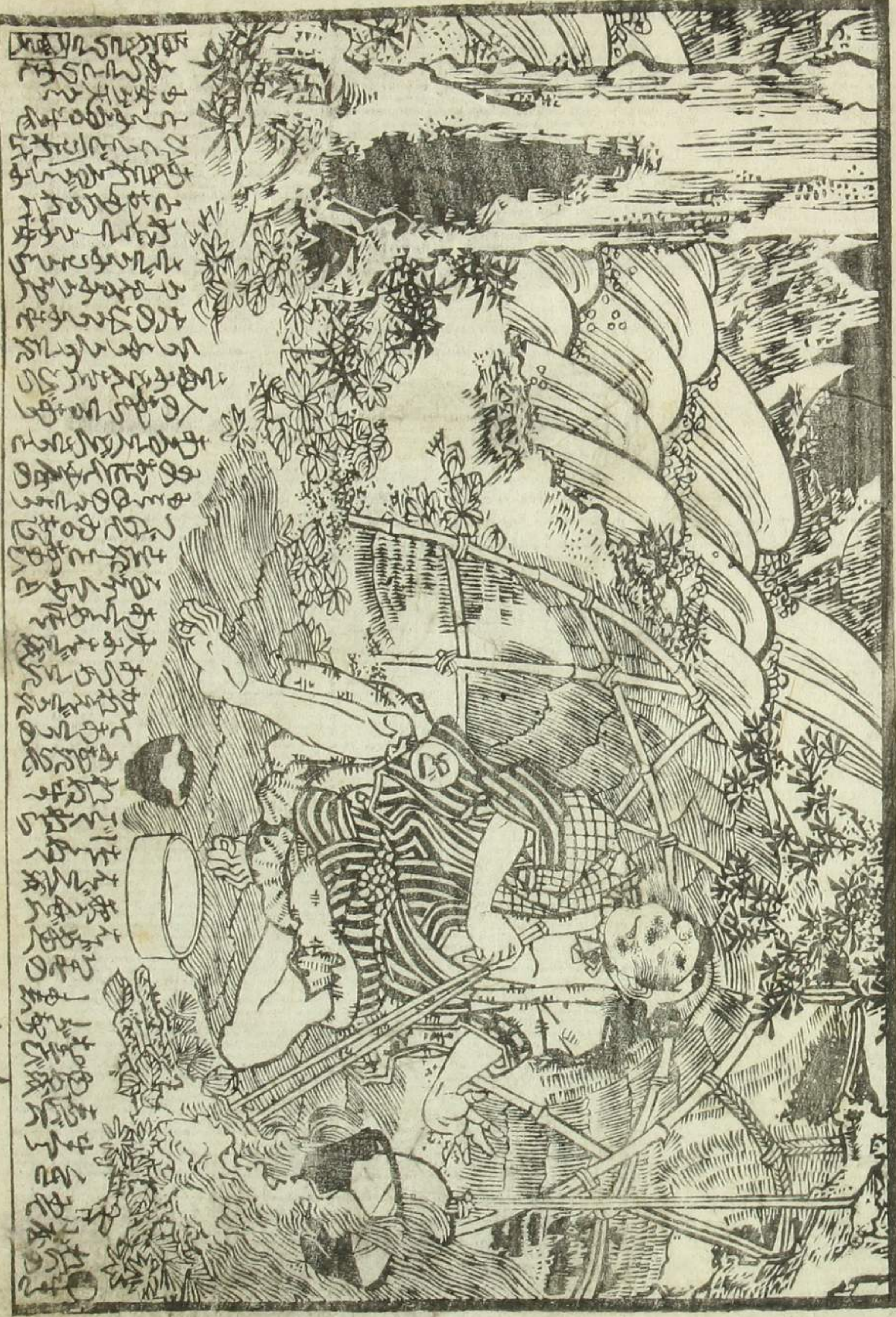
十一



黄金小六

十五





Vertical Japanese text on the left side of the page, likely a commentary or a list of items related to the illustration.

山崎 1-10



Vertical Japanese text on the right side of the page, likely a commentary or a list of items related to the illustration.

山崎 1-10





この世の事は...  
 人の心は...  
 世の常は...  
 人の情は...  
 世の理は...  
 人の徳は...  
 世の道は...  
 人の行は...  
 世の法は...  
 人の言は...  
 世の徳は...

この世の事は...  
 人の心は...  
 世の常は...  
 人の情は...  
 世の理は...  
 人の徳は...  
 世の道は...  
 人の行は...  
 世の法は...  
 人の言は...  
 世の徳は...



この世の事は...  
 人の心は...  
 世の常は...  
 人の情は...  
 世の理は...  
 人の徳は...  
 世の道は...  
 人の行は...  
 世の法は...  
 人の言は...  
 世の徳は...

この世の事は...  
 人の心は...  
 世の常は...  
 人の情は...  
 世の理は...  
 人の徳は...  
 世の道は...  
 人の行は...  
 世の法は...  
 人の言は...  
 世の徳は...





為永春水作

一壽齋國貞畫

鮮牛肉丸 一包百孔  
 一壽齋國貞畫  
 對 漆崎氏製

柳煙亭種久作  
 一壽齋國貞畫

忠臣貞婦

いんは  
 交庫

初編 附録二冊  
 二編 出板 別  
 三編 後篇

柳下亭種員校合  
 一場齋豐國助筆  
 梅素亭玄魚補

仮名一休草紙 九編 柳下亭種員作  
 及古 一壽齋國貞畫

小女郎如怨草環 三編 曲亭馬琴作  
 大尾 一勇齋國芳畫

照天松操月鹿毛 五編 春風亭柳枝作  
 六編 一雄齋國輝畫

風俗淺間嶽 五編 種員校合  
 六編 種久抄録 國貞畫

三

新世新世新世

氣風氣風氣風

新世新世新世

氣風氣風氣風

泉

ST



黃金水

大盡蓋

六編

春水化

國真画

甘泉生梓

一